



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社コマースOneホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 4496 URL <https://www.cm-one.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岡本 高彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部長 (氏名) 田中 耕一 (TEL) 03 (5745) 3888  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	761	7.6	154	△9.5	164	△4.4	104	△5.1
2022年3月期第1四半期	707	20.6	170	29.6	172	39.1	109	41.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 45百万円(△37.1%) 2022年3月期第1四半期 73百万円(△55.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第1四半期	円 銭 13.83	円 銭 —
2022年3月期第1四半期	14.58	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,143	2,332	74.2
2022年3月期	3,108	2,286	73.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 2,332百万円 2022年3月期 2,286百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,206	9.1	711	5.2	730	1.9	504	1.7	67.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	7,523,400株	2022年3月期	7,523,400株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	49株	2022年3月期	49株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	7,523,351株	2022年3月期1Q	7,523,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う経済社会活動の制限の緩和による景気の持ち直しが見られた一方で、ウクライナ情勢等による原料価格の上昇や円安によりインフレが高進いたしました。このような世界的なインフレにより各国は金融施策を大きく転換したことで、金融資本市場及び為替市場での混乱は続いており依然として、先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社グループを取り巻くEコマース市場は、新型コロナウイルス感染症拡大によって変化した新しいライフスタイルやワークスタイルにより大きく拡大いたしました。経済活動の制限緩和によるいわゆるリアル店舗の活況などにより昨年度までの急激な市場拡大には一服感はあるものの、日本社会のDX推進に伴うEC化率の上昇と相まって継続的な成長を見せております。世界的なインフレや新型コロナウイルス感染症変異種の再拡大による景気の下振れリスク等の懸念材料はあるものの、当社グループの今後の業績に与える影響も軽微であると考えております。

このような状況下において、当社グループのECプラットフォーム事業における売上高は761,413千円（前年同期比7.6%増）、営業利益は154,433千円（前年同期比9.5%減）、経常利益は164,801千円（前年同期比4.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104,025千円（前年同期比5.1%減）となりました。

なお、主要な子会社である株式会社フューチャーショップの売上高は583,781千円（前年同期比8.6%増）、営業利益は156,510千円（前年同期比7.5%減）、株式会社ソフテルの売上高は175,110千円（前年同期比4.3%増）、営業利益は46,814千円（前年同期比30.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産につきましては、3,143,199千円となり、前連結会計年度末に比べ34,414千円増加いたしました。流動資産は2,102,650千円となり、前連結会計年度末に比べ96,524千円増加いたしました。これは、主に業容拡大により現金及び預金が46,939千円増加したことによるものであります。

固定資産は1,040,549千円となり、前連結会計年度末に比べ62,109千円減少いたしました。これは、主に投資有価証券の時価下落に伴い投資その他の資産が67,842千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、810,652千円となり、前連結会計年度末に比べ11,523千円減少いたしました。これは、主に賞与引当金が26,461千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、2,332,547千円となり、前連結会計年度末に比べ45,938千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.6%から74.2%となりました。

なお、当社は、ECプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,643,469	1,690,409
売掛金及び契約資産	268,938	254,347
仕掛品	5,102	10,252
前払費用	78,914	77,306
未収還付法人税等	—	61,260
その他	14,476	13,219
貸倒引当金	△4,776	△4,144
流動資産合計	2,006,125	2,102,650
固定資産		
有形固定資産	75,493	84,265
無形固定資産	316,256	313,216
投資その他の資産		
投資有価証券	548,046	474,313
その他	163,461	169,432
貸倒引当金	△598	△678
投資その他の資産合計	710,909	643,067
固定資産合計	1,102,659	1,040,549
資産合計	3,108,784	3,143,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	53,640	60,736
前受金	394,493	384,770
未払法人税等	76,620	47,050
賞与引当金	26,461	—
その他	201,348	243,060
流動負債合計	752,565	735,617
固定負債		
資産除去債務	33,649	44,972
繰延税金負債	20,115	15,119
その他	15,845	14,942
固定負債合計	69,610	75,034
負債合計	822,175	810,652
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	210,400	210,400
資本剰余金	160,400	160,400
利益剰余金	1,682,015	1,786,040
自己株式	△70	△70
株主資本合計	2,052,744	2,156,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233,864	175,777
その他の包括利益累計額合計	233,864	175,777
純資産合計	2,286,609	2,332,547
負債純資産合計	3,108,784	3,143,199

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	707,662	761,413
売上原価	294,368	326,076
売上総利益	413,294	435,336
販売費及び一般管理費	242,618	280,902
営業利益	170,675	154,433
営業外収益		
受取利息	1	3
為替差益	1,488	9,531
貸倒引当金戻入額	—	690
その他	185	142
営業外収益合計	1,675	10,367
営業外費用		
その他	2	0
営業外費用合計	2	0
経常利益	172,348	164,801
税金等調整前四半期純利益	172,348	164,801
法人税、住民税及び事業税	46,240	46,215
法人税等調整額	16,446	14,561
法人税等合計	62,687	60,776
四半期純利益	109,661	104,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,661	104,025

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	109,661	104,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,581	△58,087
その他の包括利益合計	△36,581	△58,087
四半期包括利益	73,080	45,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,080	45,938

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。